



# わらしべの里通信



## 抱負を語って、気持ち新たに！



抱負を発表している仲間たち



うまく言えたかな？

2014年の「NHK紅白歌合戦」の番組が終わって、数分後に、花火が、「ドカーン、ドカーン」と夜空に打ち上がり、共に除夜の鐘が響いて、新たに2015年を迎えました。短いような長いような年末年始があったという間に終わって、1月5日の仕事初めとなりました。仲間たちが元氣よく出勤しました。

1月9日午後、わらしべの家では仲間の会主催による「みかんを食べながら新年の抱負を語りあう会」が開かれました。この日は、今年の抱負をテーブルごとに仲間が前に出て1人ずつ発表しました。

今年の抱負を一部紹介すると『いちごがんばる、さもりもがんばる』『心の病気が早く直りますように』『2015年も、僕らしく仕事や遊びを満喫したい』『みんなとなかよく』『仲間となかよくする』という仕事や普段思っていることを目標にあげている仲間が目立ちました。仲間たちの発表が終わった後は、役員たちが一列に並んで、「この一年間どうぞよろしくお願ひしま

## 1年間よろしくお願ひします



す」と挨拶し、気持ちを新たに年を迎えることができました。帰りの会で、施設長が「みんなの抱負に近づけるような支援を行えたらいいな」と話していました。

ある仲間は、「今までは、仕事初めの日に抱負の会が開かれていました。今回は、日を別にとつてくれて抱負の会が開かれたのがよかった」「今回の司会は、テーブルごとに仲間の発表が進められ流れがスムーズに順番に進んだことが良かった」「たのしかった」と、話していました。

### 1月～2月の行事

20日	6日	16日	9日
誕生会 (3人)	仲間の会 節分豆まき	誕生会 (3人)	仲間の会 新年の抱負を発表する会 みかんを食べながら

### これからの行事予定

17日	3日	7月の行事予定	19日	5日	6月の行事予定	17日	15日	17日	上旬	20日	6日
誕生会 (4人)	仲間の会 七夕		仲間の会	レクリエーション		レクリエーション ゆーあい工房まつり	誕生会 (5人)	仲間の会	花見会	誕生会 (2人)	ひな祭り

※月の第1金曜日は、レクリエーション、第3金曜日に、仲間の会・誕生会を仲間の会主催で行います。

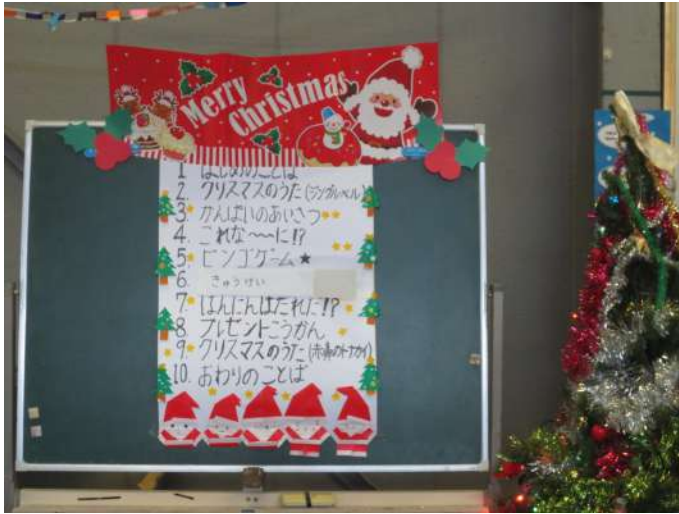
こよみの上では、春なのに...

まだ、寒いですね。





## 2014年 華やかな仕事納め



黒板に貼られたプログラム

みんなが集まる12月26日に、仲間の会のクリスマス会が開かれました。この日が、仕事納めだったので、どこか晴れやかな表情で午後1時を待っていました。午後1時、「これから、クリスマス会をはじめます」と、個性的なフアッシュョンをした女性が言うのと拍手が巻き起こり、「雪の中を 走るそりよ 野原を越えて 笑い転げて 鈴の音高く 走れそりよ ひかりと希望と 風の中へオー！シングルベル シングルベル 鈴が鳴る」とシングルベルを歌い、箱の中にあるものを触りながら、周りの人のヒントを参考にそれがなにかあてるゲーム「これ、なあに？」を楽しみました。当たっている仲間は、恥ずかしさと何が入っ

## クリスマス会



くつろぐ仲間たち

ているのかとドキドキ。自分が感じた答えを言い、あたっていていました。そのあと、ビンゴで大熱狂。ビンゴカードが配られ、次々に読み上げられる数字・・・。「よっしゃ」とうまく数字が並んで最初に「ビンゴ」と叫ぶ仲間もいれば、なかなか縦・横・斜めの5つの数字がそろわず叫べない仲間もいました。最後まで楽しんでいく様子でした。さらに、みんなの観察力で支援員さんの兄弟の有無や、鉛をなめている人などを当てるゲーム「犯

人は、誰だ」をたのしみました。犯人役は、みんなに悟られないように、偽装し、犯人を捜す仲間は頼や手の微妙なふくらみから犯人を捜していききました。犯人がすぐに見つかり、会場からは「あのふくらみ、大きすぎたもん」という声が聞こえ、逆になかなか見つからないと「あれ、違ったの。くやしい。あの人うまい」と、絶賛していました。

みんなで大きな円形を作ったプレゼント交換では、12月上旬と中旬に100円シヨップで購入した誰にあたってても喜びそうなプレゼントを左側にいる仲間に戻していききました。両手に、2つ持っている仲間もいれば、手のひらに何も無い仲間もいたため、流れが何度も止まってしまいました。全員にいきわたって終了しました。仲間のにこやかな笑顔が、印象的でした。

午後4時過ぎ、わらしべの里からプレゼントされたケーキを大切そうに抱え「さよなら、お疲れ様でした。また来年」といいながら、帰宅する仲間たち。その表情は、にこやか。声は、はきはき。みんなの笑顔は、2014年に起きたうれしい出来事、悲しい出来事をすべて包み込んでいた。（混む）







## 秋 の 日 帰 り 旅 行



花壇の前で、微笑む仲間たち

11月7日（金）わらしべの家で働く仲間たちは日帰り旅行でした。行き先は栃木市内の岩舟にある「とちぎ花センター」です。

仲間たちが花とふれあうのはあしかがフラワーパークへ行った2009年以来、5年ぶりです。社協のマイクロバスと施設の車3台と、計4台を使って目的地に向かいました。

「とちぎ花センター」は、栃木県内の生産者と品種紹介コーナーなどがありました。大温室では、ガイドさんが、「この大温室は日本で3番の広さです」と聞いた上でルートに沿って丁寧に案内してくれました。約1200種の植物を展示している大温室を班ごとに観察しました。仲間が、「花がきれいだね」と見学しました。みんなが知っているバナナの



とちはなちゃんと、笑顔の2人

木やしモンの木やコーヒーの木などがありました。見学が終わったら自分のしおりに記念のスタンプを押している仲間もいました。

大温室の外へ行って花壇のバラ園を見学しました。ある仲間は、「花がきれいでした、楽しかった」、「サボテン、ココアなどの植物や、パンジーなどの花を見て感動できて、心が癒された」と、話していました。

見学が終わった後は、「ホテルマリアーシュ水仙」に移動して昼食を食べました。結婚式ができる大きな部屋で各テーブルに座ると仲間たちの座ったテーブルには、ちよっと豪華なメニューがやってきて、「いただきます」とお昼の挨拶のあと、事前に、注文をしたお肉と魚のメニューを、コース料理で食べました。普段のランチは、仕事の都合もあつ



ホテルでのランチを楽しむ仲間たち

て、早いですが、この日ばかりは、食べながら、ゆっくりとした時間を過ごせました。ある仲間は、「上品な盛り付け、味共に良かった」、「7品の料理が出て来て、とてもおいしかった」と、話していました。

帰りに、道の駅で新鮮なお土産を買ったり、アイスクリームを食べたりして、今日の1日の疲れをとりながらゆったりした時間を過ごせました。仲間たちは、「家族のために、初めておみやげを買い物ができてとてもうれしかった。アイヌも味がおいしかった」、「おみやげが買ってよかった」、「今日は楽しい一日になりました」と、話していました。そして無事に帰って来ることが出来ました。（PORI）



# 15回目を迎えたスポーツ交流会！



“とち介くん”が来てくれました



笑顔でスラロームを通過中！

（混む）れを惜しんでいました。別  
両に乗り込むまでハイ  
タッチや会釈をして、別  
ださい」と呼びかけ、車  
ハイタッチして帰って  
長が「今日は、みなさん  
本市障害者施設協議会  
わりました。閉会式で  
年のスポーツ交流会は終  
す。赤組勝利で2014  
しました。が、一歩及ば  
争」で応援に心え勝ち越  
り、仲間も「缶釣り競  
を信じ、大きな声援を送  
白組は、スラロームでも3連敗。それで  
も、「逆転優勝」を信じ、大きな声援を送

今年から、♪とっこ走るよハム太郎♪の歌にあわせて、はめていく巨大パズルに代わって、ジクザクにカラーコーンの間をこい  
今年から、♪とっこ走るよハム太郎♪の歌にあわせて、はめていく巨大パズルに代わって、ジクザクにカラーコーンの間をこい  
今年から、♪とっこ走るよハム太郎♪の歌にあわせて、はめていく巨大パズルに代わって、ジクザクにカラーコーンの間をこい  
今年から、♪とっこ走るよハム太郎♪の歌にあわせて、はめていく巨大パズルに代わって、ジクザクにカラーコーンの間をこい  
今年から、♪とっこ走るよハム太郎♪の歌にあわせて、はめていく巨大パズルに代わって、ジクザクにカラーコーンの間をこい

で、次の人にバトン  
タッチする  
「車いすス  
ラローム」  
という種目  
が加わり、  
柔らかな雰  
囲気の昼休  
みを過ごし  
た13時過  
ぎから、  
「がんばれ  
〜ファイ  
〜」と声援  
を受けながら、ふだん車いすに乗っていない  
人がこぎ、ゴールを目指していました。



真剣勝負！ 缶釣りの風景

## 編集後記

2015年に入って、1月の土曜開所は、真岡市にある大前神社へ行き、初めて初詣に参加しました。

2月、わらしべの行事は節分豆まきでした。「鬼は外、福は内」と言いながら体の中の悪いむしも外に追い出してしまいました。

初詣と節分豆まきをやりました。今年一年健康でいられるように、そして、この一年も幸せに過ごせるといいな・・・と思いました。

今年もわらしべの家及び「わらしべの里通信」をよろしくお願ひします。（範）



## 社会福祉法人わらしべの里

『わらしべの里通信』第37号(通巻51号)  
発行元 社会福祉法人わらしべの里  
発行責任者 金坂 直仁  
編集者 わらしべの家パソ工房  
〒328-0011 栃木市大宮町2708-3  
電話 0282-27-1627  
Fax 0282-27-1675  
E-mail warasi-nk@cc9.ne.jp (事務所)  
http://www.cc9.ne.jp/~warashibenosato/